

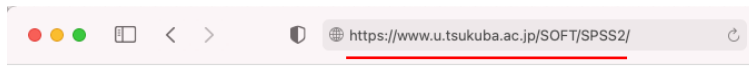
SPSS Statistics 28.0 for MacOS X

サイトライセンスによる SPSS インストールマニュアル

バージョン 28 から Commuter ユーティリティの起動方法が変わりました

インストールプログラム入手

0. 学内ネットワークに接続し、Web ブラウザを起動します。アドレスバーに <https://www.u.tsukuba.ac.jp/SOFT/SPSS2/> と入力します。「MacOS (SSC\_28.00.00\_MacOS.pkg)」をクリックしてください。ダウンロードがはじまります。
- ★ 学外の場合は学術情報メディアセンターが提供している VPN サービスを利用して学内ネットワークに接続してください。



SPSSダウンロード

[SPSSサイトライセンスの詳細及び本学でのインストール方法について](#) : 別窓で開きます  
[動作環境について](#)

IBM SPSS Statistics 28.0 (Windows版, MacOS版)

\*Linux版の提供はなくなりました: [参考リンク IBM Support](#) \*

- Windows (839MB) : exe, Windows 10 64bit 以降対応)
- MacOS (837MB) : pkg, MacOS 10.13 以降対応)
- マニュアル 日本語(21.4MB) : zip / 英語(98.3MB) : zip) \*一部のマニュアルは英語版にしか含まれていません

統一認証 ID[13桁数字]とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします

www.u.tsukuba.ac.jp:443にログイン  
 ログイン情報はセキュリティ保護されて送信されます。

0000123456789  
 ●●●●●●

このパスワードを保存

キャンセル ログイン

インストールの実行

ダウンロードした pkg ファイルを開くと SPSS\_Statistics\_Installer が実行されます。

1. 「ようこそ IBM SPSS Statistics インストーラへ」画面が表示されます。「続ける」をクリックしてください。
2. 「使用許諾契約」が表示されるので確認してください。言語の選択もできるので任意の言語を選び「続ける」をクリックします



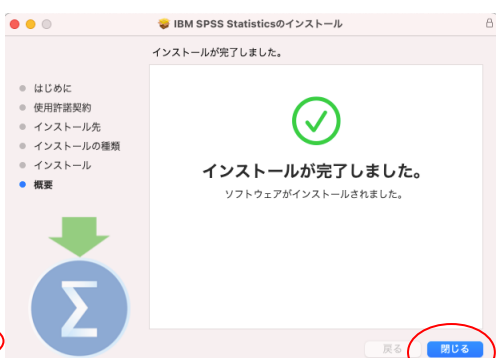
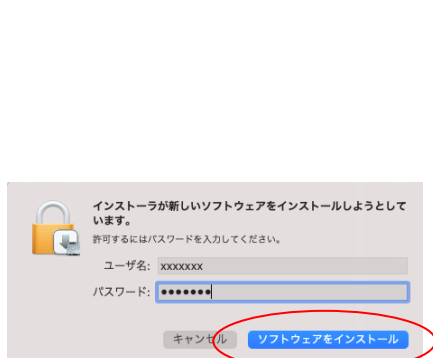
“このソフトウェアのインストールを続けるには…”と表示されるので「同意する」をクリックします

このソフトウェアのインストールを続けるには、ソフトウェア使用許諾契約の条件に同意する必要があります。

インストールを続けるには、“同意する”をクリックしてください。インストールをキャンセルしてインストーラを終了する場合は、“同意しない”をクリックしてください。

使用許諾契約を読む 同意しない 同意する

3. インストール内容が表示されます。「インストール」をクリックしてください。
4. “インストーラが新しいソフトウェアを…”と表示されるので管理者権限の名前とパスワードを入力し「ソフトウェアをインストール」をクリックします。ファイルのコピーが始まります。しばらくそのまま待ってください。
5. インストール完了画面が表示されます。「閉じる」をクリックします。



6. “インストーラをゴミ箱に入れるか？”は任意で選んでください



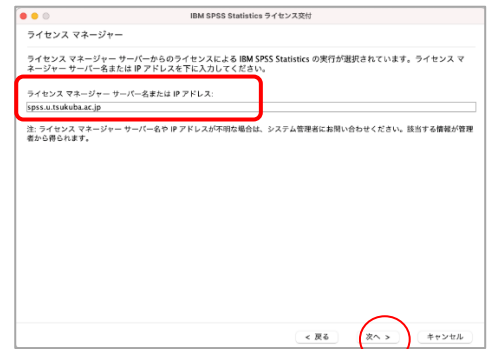
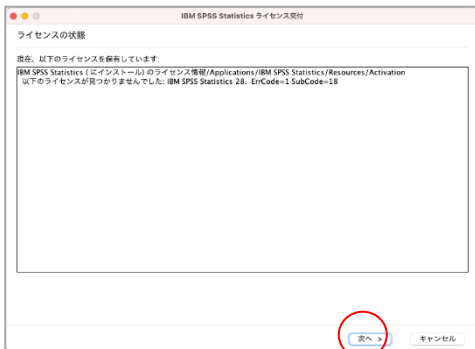
ライセンス認証 (ライセンスマネージャ名の設定)

Statistics を起動します。初回起動時に[IBM SPSS

Statistics のアクティブ化]画面が表示されます。「ライセンス ウィザードの起動」をクリックしてください。

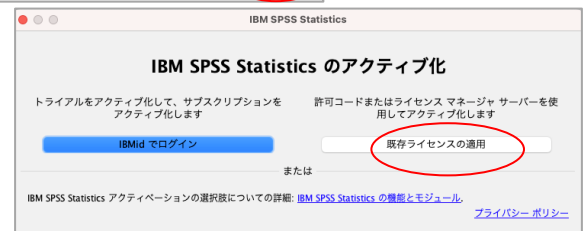
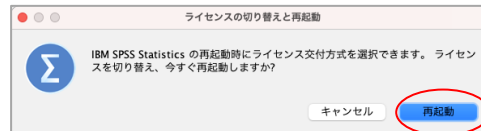
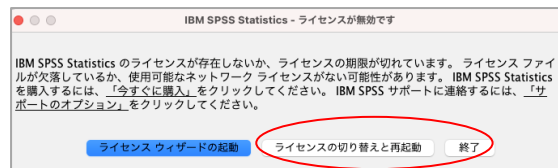
(製品メニュー「ファイル」>「ライセンスの管理 (Manage License)」でも迎れます)

7. ライセンスの状態 が表示されます。「次へ」をクリックします。
8. 製品の認証が表示されます。“同時ユーザライセンス”を選択し「次へ」をクリックします。
9. “ライセンス マネージャー サーバー名または IP アドレス”に「spss.u.tsukuba.ac.jp」と入力して「次へ」をクリックします。



10. ライセンス交付の完了 画面が表示されます。「終了」をクリックします。

11. 「ライセンスの切り替えと再起動」を選択し再起動します。再度表示される[アクティブ化]画面で「既存ライセンスの適用」をクリックしてください。



注意：インストール時にネットワークに接続している必要はありませんが、SPSS の起動時・使用時には学内ネットワークに接続し、ライセンスサーバ (spss.u.tsukuba.ac.jp) と通信できる必要があります。学外で使用する際は、学術情報メディアセンターが提供している VPN サービスを利用して学内ネットワークに接続してください。(学生宿舎は 2017 年 3 月から学内ネットワークではなくなりました。学外と同様に VPN サービスを利用してください)

問合せ先：学術情報メディアセンター accc-software@cc.tsukuba.ac.jp

## MacOS X SPSS バージョン 28 コミュータライセンスの利用

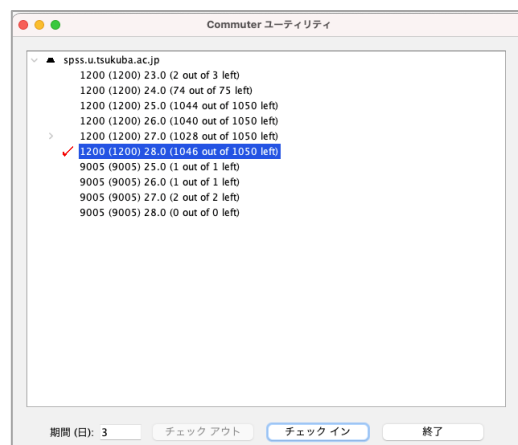
SPSS の起動には学内ネットワークへの接続が必要ですが、ライセンスをチェックアウト(借用)することでネットワークに接続できない場所でも SPSS が使えるようになります

**\* 借用は学内ネットワークに接続した状態で設定します**

### 1. SPSS Statistics を起動し、



[ファイル] -> [ライセンスの管理] -> Commuter ユーティリティツールの起動  
を実行します



### 2. Commuter Utility が起動します。

使用している SPSS のバージョンと同じものを選択して「チェックアウト」をクリックする。借り出しに成功すると文字列の先頭に赤いチェックマークが付くので「終了」をクリックする。(既定値では 3 日間、最大 7 日間借り出しが可能です。7 日間借り出すには、期間欄を“3”から“7”に変更してから「チェックアウト」を実行すること。)



再起動するかは任意で選んでください

### 参考

借り出し期間はインストールの既定値として 7 日間に制限されている。以下の方法でクライアント PC の設定を変更することで最大 30 日のチェックアウトが可能となる。ただし、この場合でもチェックアウト時に期間の数値を明示的に変更すること。

1. [アプリケーション]->[IBM SPSS Statistics]->[Resources]->[Activation] フォルダ内にある
2. commutelicense.ini ファイルをテキストエディタで開きます
3. CommuterMaxLife の数値を 30 に書き換えてください
4. ファイルを保存してから閉じます。

